

5 地域重点政策ユニット

地域重点政策ユニットは、主な施策の展開方向に基づいて、重点的に取り組むプロジェクトです。

地域重点政策ユニットのプロジェクト名称	推進エリア
1 とがち「食の拠点」確立プロジェクト	十勝連携地域
2 十勝の魅力を活かした滞在型・周遊観光推進プロジェクト	十勝連携地域
3 未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト	十勝連携地域
4 十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト	十勝連携地域

とちち「食の拠点」確立プロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目的

生産基盤の強化による安全・安心な食料生産・供給拠点の形成を図り、我が国における食料供給地域としての地位をさらに揺るぎないものにするとともに、農商工連携[※]等による十勝の「食」の付加価値向上や海外輸出も含めた販路の拡大を進め、強いブランド力を持った食産業を構築していきます。

施策展開

【施策】

- 十勝産品を活用した商品開発やブランド力の強化及び販路の拡大
- 安全・安心な食の提供や安全性確保のための国際水準GAP[※]認証取得の推進

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI[※]）〉

- どんさんプラザ[※]でのテスト販売実施件数

62件（H26～H30の最高件数） → 62件/年（R3～R7）

※毎年度、目標値以上

- 国際水準GAPの認証農場数

31農場（R2） → 47農場（R7）

＜施策毎の主な取組方向＞

■ 十勝産品を活用した商品開発やブランド力の強化及び販路の拡大

- 十勝産農水産物の付加価値向上やブランド化に向けた取組の促進
- 大都市圏における十勝産品のPRや消費拡大に向けた取組の促進
- 6次産業化[※]や農商工連携、輸出拡大に向けた関係者のネットワークの構築

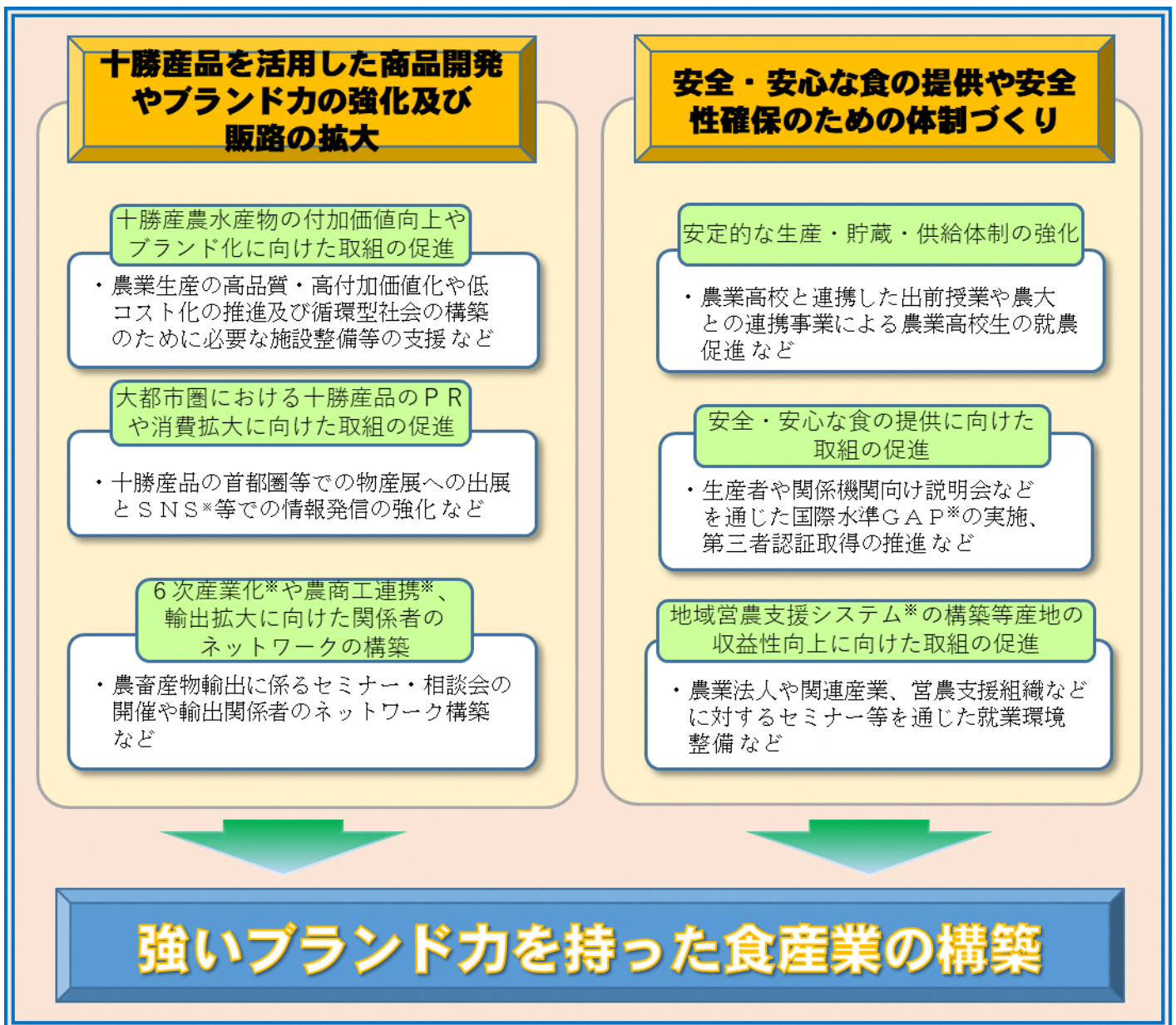
■ 安全・安心な食の提供や安全性確保のための国際水準GAP認証取得の推進

- 安定的な生産・貯蔵・供給体制の強化
- 安全・安心な食の提供に向けた取組の促進
- 地域営農支援システム[※]の構築等産地の収益性向上に向けた取組の促進

関連する主な基盤整備

- 物流ネットワーク形成のための道路網の整備
 - ・ 高規格道路と一体となった道路整備や物流拠点、ICへのアクセス道路の整備促進
- 高規格道路の整備
 - ・ 高規格道路の整備促進

- 農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備
 - ・水田・畑・草地や農業用施設の整備促進
- 農地及び農業用施設の機能回復や災害を防止するための施設の整備
 - ・農地及び農業用施設の機能回復並びに災害を未然に防止するための施設の整備促進



関連するSDGsの目標



十勝の魅力を活かした滞在型・周遊観光推進プロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目的

十勝が有する雄大な自然環境、豊富な食、多様な文化などの魅力に加え、道内各方面に移動しやすい地域特性を活かした誘客に取り組み、ポストコロナ時代に対応した観光施策を推進していきます。

施策展開

【施策】

- 優れた資源を活かした魅力ある観光地づくりによる滞在の長期化と周遊観光、1年を通じた誘客の取組推進
- 円滑な移動に資する交通ネットワークの連携強化

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI[※]）〉

- 管内への観光入込客数 1,033万人（H30） → 1,115万人（R7）
- 管内の宿泊客延べ数 122万人（R2） → 192万人（R7）

＜施策毎の主な取組方向＞

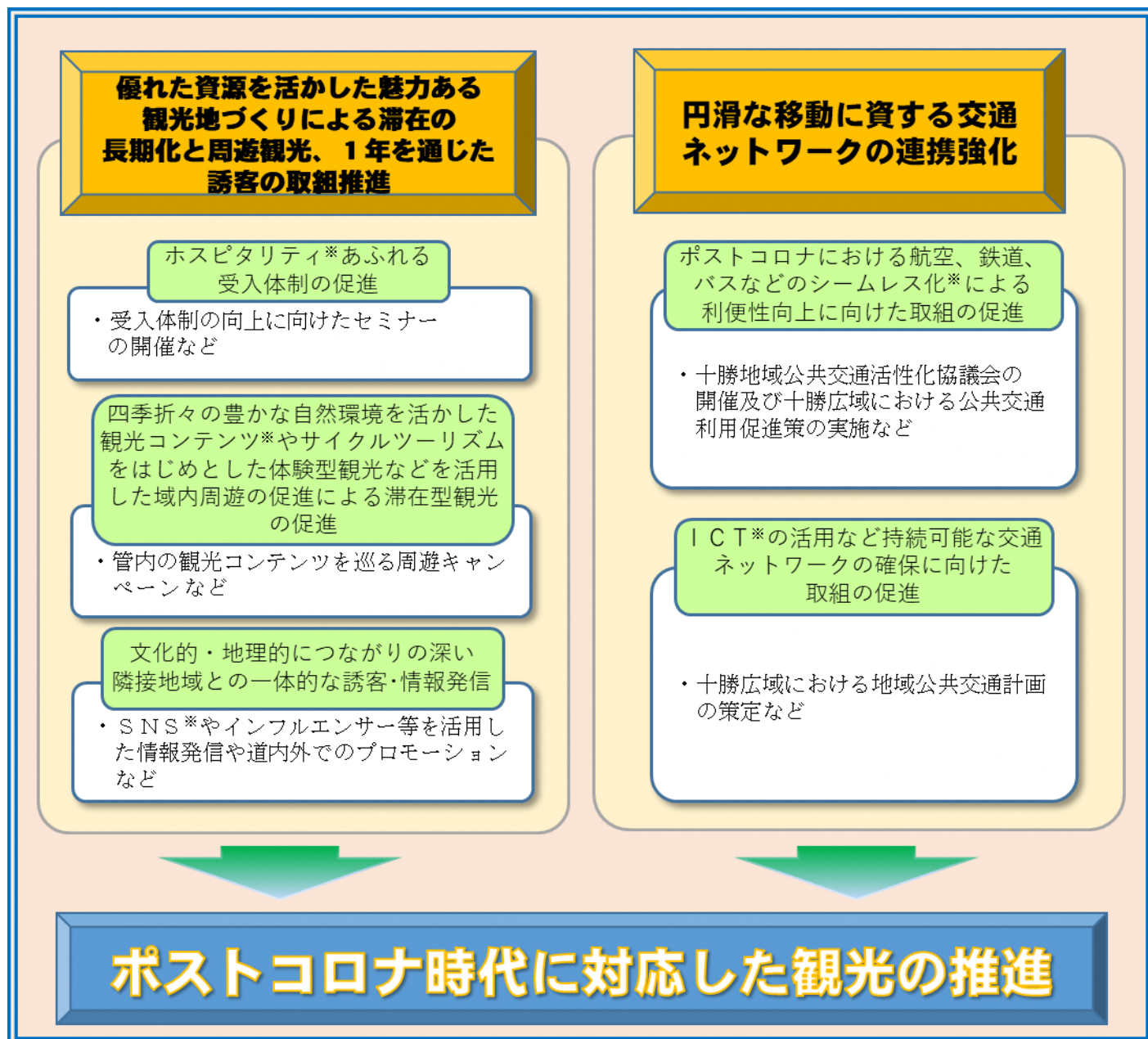
- 優れた資源を活かした魅力ある観光地づくりによる滞在の長期化と周遊観光、1年を通じた誘客の取組推進
 - ホスピタリティ[※]あふれる受入体制の促進
 - 四季折々の豊かな自然環境を活かした観光コンテンツ[※]やサイクルツーリズムをはじめとした体験型観光などを活用した域内周遊の促進による滞在型観光の促進
 - 文化的・地理的につながるの深い隣接地域との一体的な誘客・情報発信
- 円滑な移動に資する交通ネットワークの連携強化
 - ポストコロナにおける航空、鉄道、バスなどのシームレス化[※]による利便性向上に向けた取組の促進
 - ICT[※]の活用など持続可能な交通ネットワークの確保に向けた取組の促進

関連する主な基盤整備

- 地方空港の機能向上に向けた施設の整備
 - ・空港ターミナルビルの拡充など、空港機能の強化
- 高規格道路の整備
 - ・高規格道路の整備促進

○安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備

- ・観光拠点へのアクセス道路、高規格道路への追加のIC、ICへのアクセス道路の整備促進



関連するSDGsの目標



未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目的

恵まれた自然環境の保全・適正利用を進めるとともに、道内有数の賦存量を誇るバイオマス※資源などを活かした再生可能エネルギー※等の利活用による地域の脱炭素化※、宇宙ビジネスの展開やICT※を取り入れたスマート農業※による農業・農村の活性化など、十勝ならではの先駆的取組を進めていくことで、活力ある未来につながる地域づくりを進めていきます。

施策展開

【施策】

- 自然環境の保全・適正利用や、再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道※の推進
- 十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開
- スマート農業などの未来技術※の産業利用への取組推進

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI※）〉

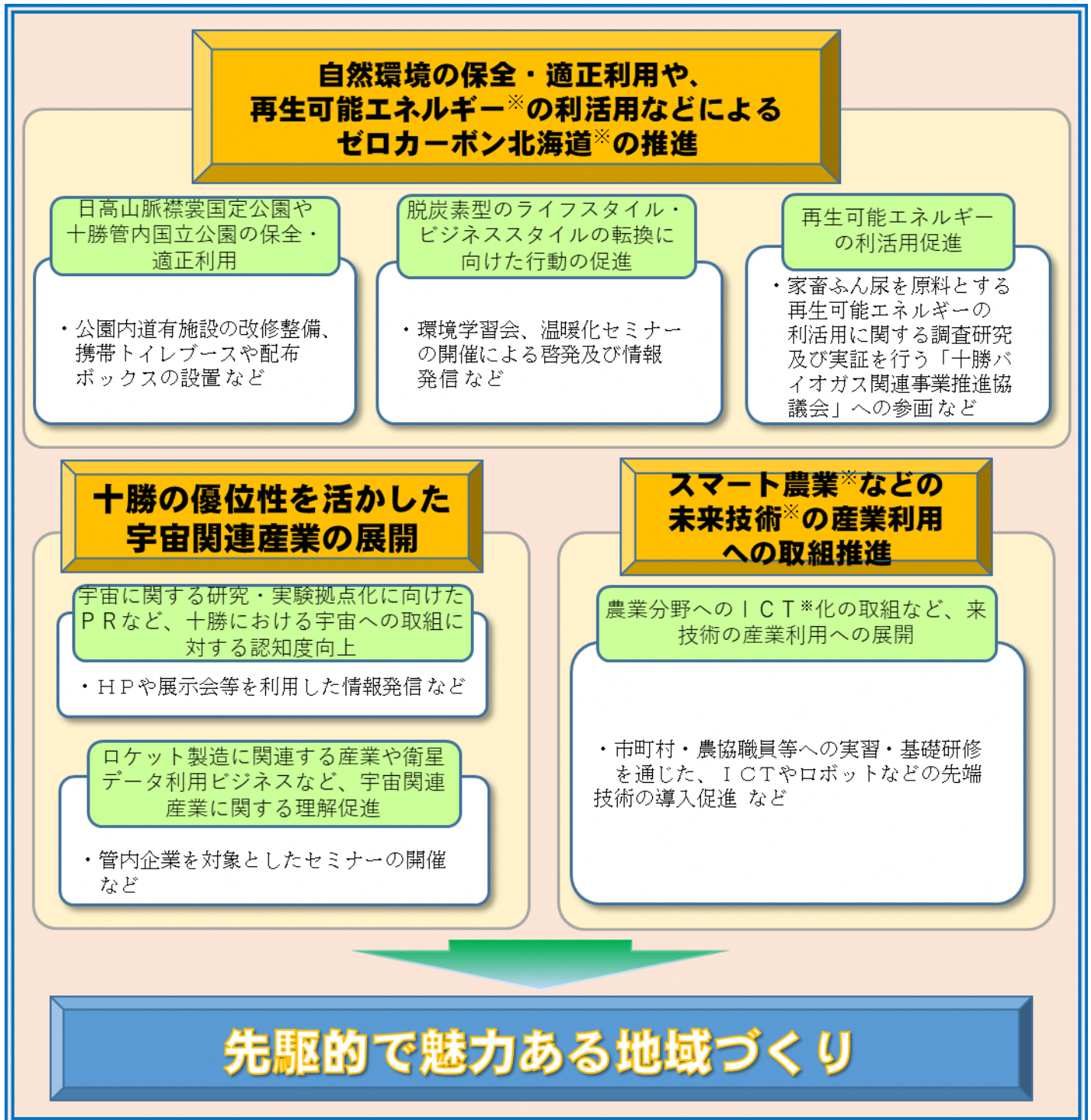
○ゼロカーボンシティ※表明市町村数	1件（R2）	→	19件（R7）
○新エネルギー※の導入状況（発電分野の設備容量※）	282,429kW（R2）	→	445,672kW（R7）
○先進技術関連事業所立地数	14件（R2）	→	18件（R7）

〈施策毎の主な取組方向〉

- 自然環境の保全・適正利用や、再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道の推進
 - 日高山脈襟裳国定公園や十勝管内国立公園の保全・適正利用
 - 脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルの転換に向けた行動の促進
 - 再生可能エネルギーの利活用促進
- 十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開
 - 宇宙に関する研究・実験拠点化に向けたPRなど、十勝における宇宙への取組に対する認知度向上
 - ロケット製造に関連する産業や衛星データ利用ビジネスなど、宇宙関連産業に関する理解促進
- スマート農業などの未来技術の産業利用への取組推進
 - 農業分野へのICT化の取組など、未来技術の産業利用への展開

関連する主な基盤整備

- 高規格道路の整備
 - ・高規格道路の整備促進



関連するSDGsの目標



十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目的

人口減少が進展する中、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、将来にわたって地域を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めるとともに、安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくりや新たな人の流れをつくる交流促進に取り組みます。

施策展開

【施策】

- 地域産業を担う多様な人材の確保・育成や魅力ある就業環境の整備推進
- 安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくり

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI[※]）〉

○新規学卒者の管内就職率

(管内の高等学校) 86.09% (H28～R2の最高値) → 86.09%/年 (R3～R7)
※毎年度、目標値以上

○「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と考える人の割合

78.6% (H28～R2の平均値) → 78.6%/年 (R3～R7)
※毎年度、目標値以上

〈施策毎の主な取組方向〉

■ 地域産業を担う多様な人材の確保・育成や魅力ある就業環境の整備推進

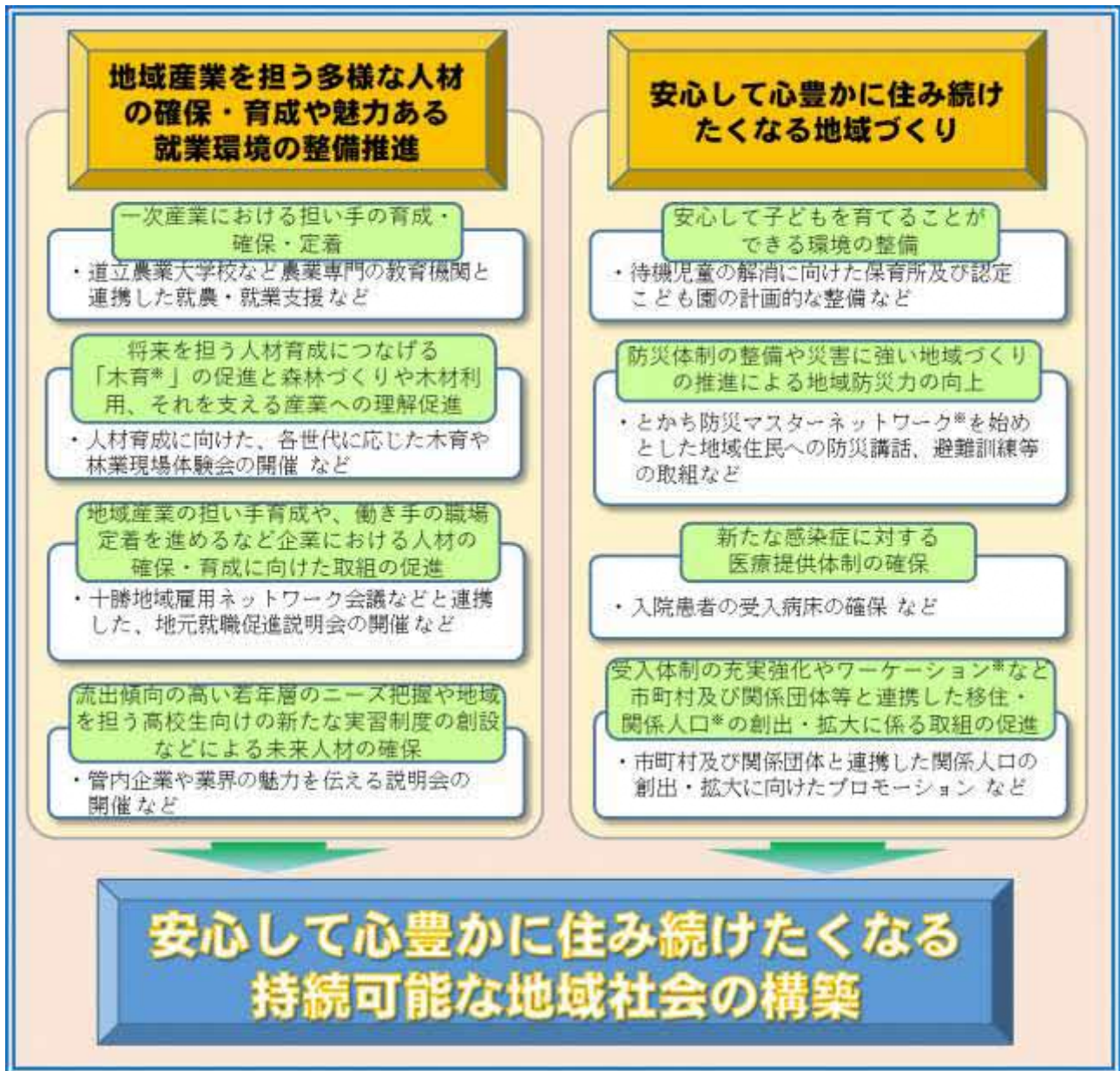
- 一次産業における担い手の育成・確保・定着
- 将来を担う人材育成につなげる「木育[※]」の促進と森林づくりや木材利用、それを支える産業への理解促進
- 地域産業の担い手育成や、働き手の職場定着を進めるなど企業における人材の確保・育成に向けた取組の促進
- 流出傾向の高い若年層のニーズ把握や地域を担う高校生向けの新たな実習制度の創設などによる未来人材の確保

■ 安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくり

- 安心して子どもを育てることができる環境の整備
- 防災体制の整備や災害に強い地域づくりの推進による地域防災力の向上
- 新たな感染症に対する医療提供体制の確保
- 受入体制の充実強化やワーケーション[※]など市町村及び関係団体等と連携した移住・関係人口[※]の創出・拡大に係る取組の促進

関連する主な基盤整備

- 子育て支援住宅の普及促進など子どもを安心して育てられる環境づくり
- ・保育所及び認定こども園の整備



関連するSDGsの目標

